

令和4年度 五所川原市立三輪小学校 学校経営方針

- ◎教育目標 『心やさしく、たくましく生きる児童の育成』
- 努力目標
 - ・意欲的に学習に取り組むことができる児童の育成
 - ・仲間と良好な人間関係を築くことができる児童の育成
 - ・健やかな心と体を持ち、主体的に行動することができる児童の育成



〈目指す学校像〉

- ①子どもが行くのを楽しみに思える学校
- ②保護者が安心して任せられる学校
- ③保護者や地域と、子どもの実態、変容、実践を共有できる学校
- ④地域づくりに貢献する学校
(地域学校協働活動、コミュニティ・スクールの推進)



〈目指す子ども像〉

- ①自分の力をせいっぱい出せる子ども
- ②自分の良さを理解し、お互いを認め合う子ども
- ③思いやりがあり優しい行いができる子ども
- ④心身ともにたくましい子ども

〈目指す教師像〉

- ①子どもの声を聴き取ろうとする教師
- ②組織・チームの一員として協働できる教師
- ③自己の資質・能力を高めようと努力する教師
- ④保護者や地域と積極的に関わり、共に子どもを育む教師



〈重点努力事項〉

【教育活動に関する重点努力事項】

- 1 確かな学力の向上
 - 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成
 - (1)三輪小学校「確かな学力」向上プランの活用
 - (2)「授業デザイン 22 のポイント「GOLD22」
 - 「授業改善ルート 7」に沿った授業改善
 - (3)授業づくりのポイントの活用
 - 「聴く心を育てる」、「思考する間を大切にする」、「動き出す姿をとらえる」
 - (4)言語環境の整備と言語活動の充実
 - (5)ICTの効果的な活用
 - (6)特別な配慮を必要とする子どもの理解と支援
 - ・ケース会議の計画的な実施
 - (7)キャリア教育の充実
 - ・キャリアノートの活用
 - (8)読書活動の充実

〈重点努力事項〉

【教育活動に関する重点努力事項】

- 2 豊かな心の涵養
 - 自分の成長を感じるとともに、他者との共生や異なるものへの寛容さをもつ心などの涵養
 - (1)道徳科を要として、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の充実
 - (2)いじめ防止基本方針を基にした、いじめの未然防止と早期発見・早期対応
 - (3)教育相談の充実
 - (4)機能としてはたらく生徒指導の充実

〈重点努力事項〉

【教育活動に関する重点努力事項】

- 3 健やかな体の育成
 - 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現
 - (1)体力の向上を図る教育活動の充実
 - (2)安全に関する指導の充実
 - ・緊急時の児童引き渡し訓練の実施
 - (3)食育の充実
 - (4)新型コロナウイルス感染症感染防止の徹底

〈重点努力事項〉

【学校経営に関する重点努力事項】

- 1 保護者や地域が誇りに思い、信頼される学校
 - (1)子ども・保護者・地域の願いに応える指導の充実
 - (2)子どもの適切な実態把握と、家庭や地域との協力体制の確立
 - (3)学校評価をもとにした学校運営の充実・改善
 - (4)服務規律の遵守
 - ・個人情報の漏洩防止
 - ・わいせつ行為の防止
 - ・セクシャル・ハラスメントの防止
 - ・パワー・ハラスメントの防止
 - ・公金等の不正経理の防止
 - ・体罰禁止の徹底
 - ・交通違反・事故の防止
 - ・飲酒運転の防止
 - ・不適切な言動(人権侵害の可能性)
- 2 学校における働き方改革の推進
 - (1)教育活動の充実及び教師の負担軽減を目指した教育課程の工夫・改善
 - (2)地域学校協働活動、コミュニティ・スクールを生かした学校と地域の連携・協働体制の確立